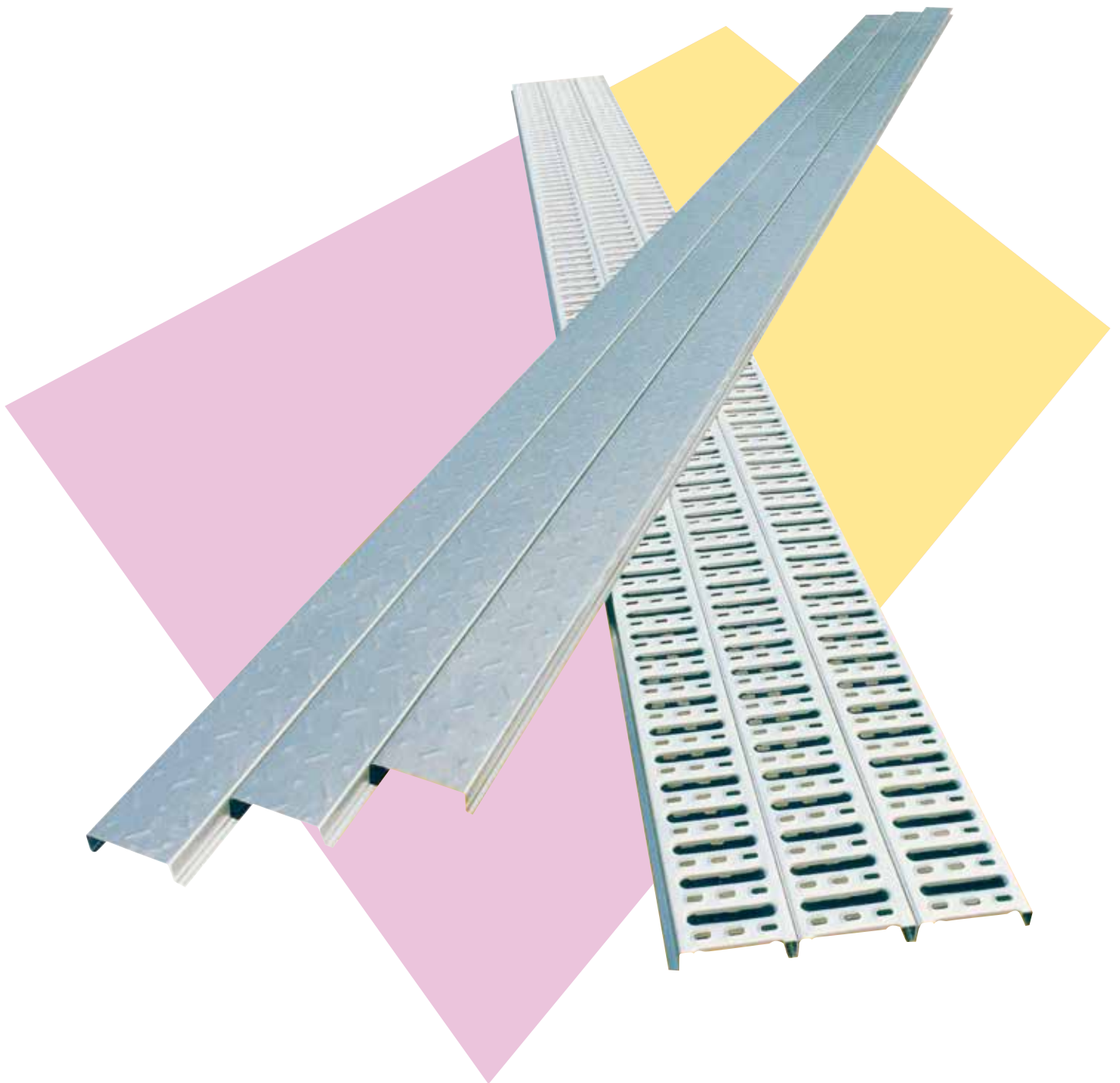


JFE機材の鋼製床材

エースフロアー エースグレーチング



広範な用途に柔軟に対応。 機能性、経済性にすぐれた床材です。



従来、根太やデッキプレートにチェッカープレート張りをしていた倉庫・工場などの床材コストを、大幅に削減！

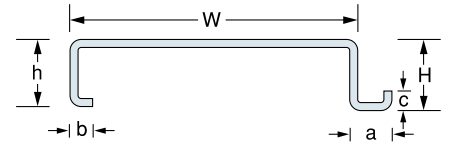
JFE機材の鋼製床材〈エースフロアー〉〈エースグレーチング〉は、強度・防錆力にすぐれた床材です。

各種用途にフレキシブルに対応し、材料費・施工費も大きくダウンできます。

〈エースフロアー〉は表面にエンボス加工を施してスリップを防ぐ、チェッカータイプ。
〈エースグレーチング〉は、近年特にニーズの多い、通気性の必要な空調倉庫、高層プラント、さらに強度・すべり止め性能の求められる駐車場・駐輪場などの床材に最適な、スリット入りの開口タイプ。プレパンチ方式の高性能成型ラインで製造した、機能性・信頼性の高い新製品です。

●以下に示す内容から用途に合わせてご注文下さい。(いずれの製品も受注生産品です)

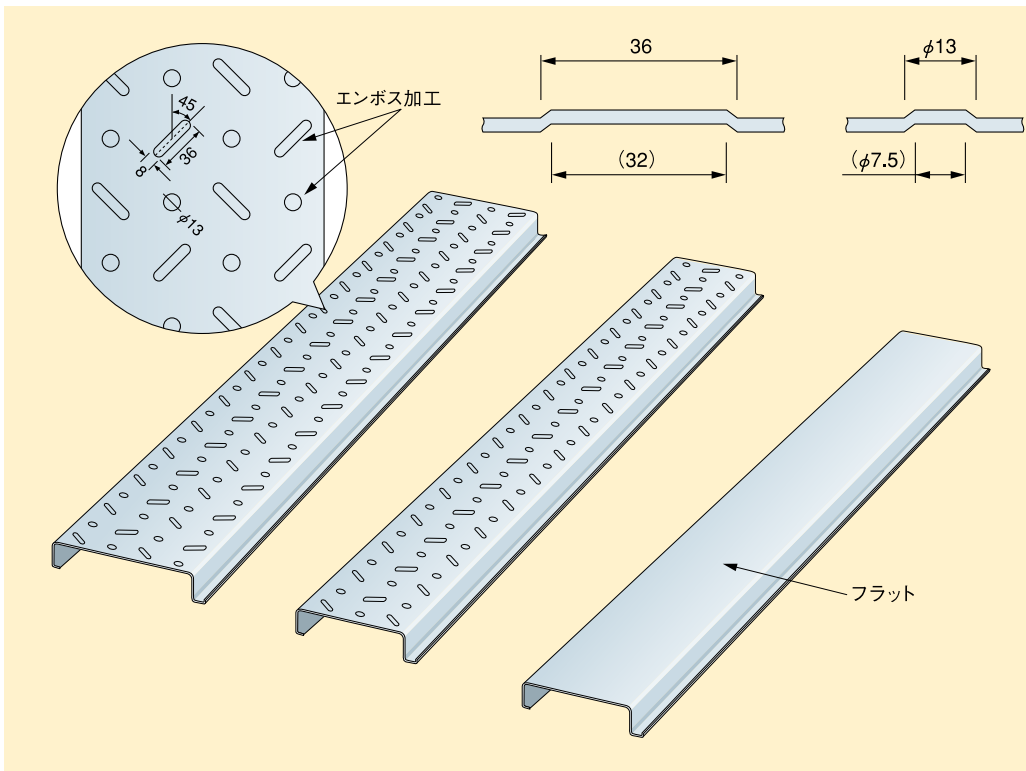
種類および記号



品 名	記 号	寸法 (mm)						
		幅 W	高さ H	板厚 t	h	a	b	c
エースフロアー	AFD-2.3	150	40	2.3	38	20	12	15
	AFD-3.2	150	40	3.2	37	22	12	13
	AF2-2.3 (AFD2-2.3)	200	40	2.3	38	20	12	15
エースグレーチング	AGD-2.3	150	40	2.3	38	20	12	15

形 状

〔表面加工〕



エースフロアー

■表面加工

1. ノンスリップ縞柄
(エンボス加工)
2. フラット縞柄なし

■仕上げ

1. 先めっき (めっき鋼板成形品)
2. メラミン焼付塗装
・コラムグリーン
マンセル記号7.5G6/3
3. 無塗装 (黒)

*製品は最長1,000~6,000mmで切揃えも可能です。
この範囲外の長さについては
ご相談ください。

*ドブめっき (後めっき) については
ご相談ください。

エースグレーチング

■表面加工

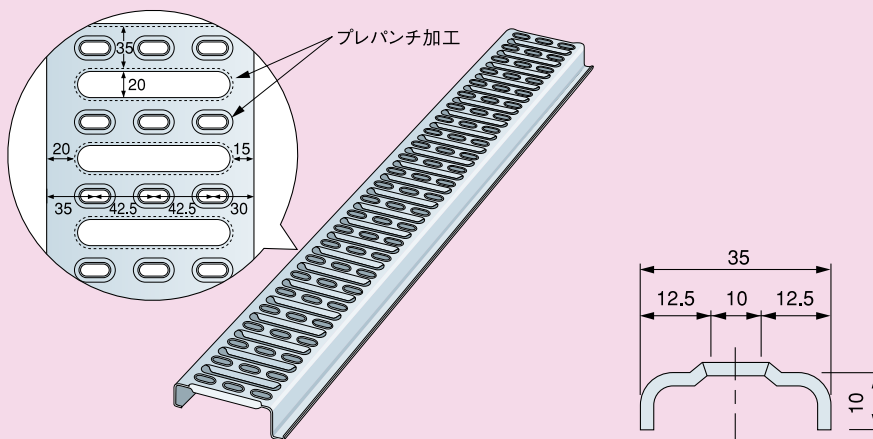
1. ノンスリップ開口部

■仕上げ

1. 先めっき (めっき鋼板成形品)
2. メラミン焼付塗装
・コラムグリーン
マンセル記号7.5G6/3
3. 無塗装 (黒)

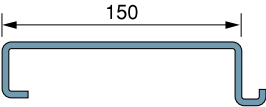
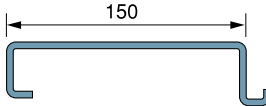
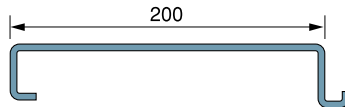
*製品の長さについては6ページ
の表をご覧ください。

*ドブめっき (後めっき) については
ご相談ください。

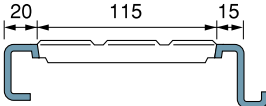


質量及び断面性能

エースフローアー

記 号	質 量		断面形状 (mm) (高さはいずれも40mm)	断面積A (cm ²)		断面2次 モーメントI (cm ⁴)		断面係数Z (cm ³)	
	1m当り kg/m	1m ² 当り kg/m ²		単位幅	1m幅	単位幅	1m幅	単位幅	1m幅
AFD-2.3	4.58	30.53	板厚2.3mm 	5.88	39.20	11.60	77.33	4.25	28.33
AFD-3.2	6.14	40.93	板厚3.2mm 	8.14	54.26	15.60	104.00	5.70	37.96
AF2-2.3 (AFD2-2.3)	5.50	27.50	板厚 2.3 mm 	7.03	35.15	11.60	58.00	4.25	21.25

エースグレーチング

AGD-2.3	(4.58)	(30.53)	板厚2.3mm 	—	—	6.77	45.13	3.25	21.67
---------	--------	---------	---	---	---	------	-------	------	-------

【材料】エースフローアー、エースグレーチング共通

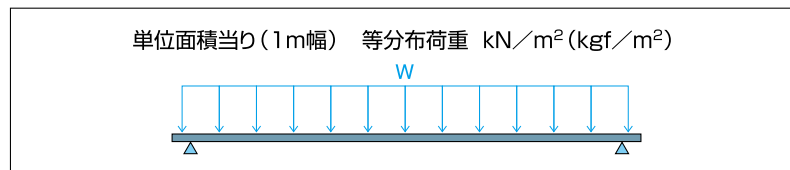
- ・先めっき品の場合：JIS G 3302に定める SGH400 (Z22)
- ・メラミン焼付塗装品および無塗装品の場合：JIS G 3101に定める SS400

最大荷重

荷重条件により、つぎの最大荷重表（等分布荷重、集中荷重）を参考に、梁間隔（スパン）、板厚等をお決めください。
 なお、許容荷重は曲げ応力またはたわみによって制限を受けます。次頁の荷重表は右記の計算式にもとづき、値が小さい方を選択表示したものです。

項 目		計 算 式		許 容 値
曲げ応力 σ	等分布荷重	単純梁 $M=\frac{1}{8} WL^2$ 連続梁 $M=\frac{1}{10} WL^2$	$\sigma = \frac{M}{Z} \leq f_b$	$f_b = 1,600\text{kgf/cm}^2$ $= 15.7\text{kN/cm}^2$
	集中荷重	単純梁 $M=\frac{1}{4} PL$ 連続梁 $M=\frac{13}{64} PL$		
たわみ δ	等分布荷重	単純梁 $\delta=\frac{5WL^4}{384EI}$ 連続梁 $\delta=\frac{WL^4}{185EI}$		$\delta=L/300$
	集中荷重	単純梁 $\delta=\frac{PL^3}{48EI}$ 連続梁 $\delta=\frac{23PL^3}{1536EI}$		

(1) 等分布荷重



エースフローア

単位: kN/m^2 (kgf/m^2)

記 号		梁 間 隔 ℓ (m)							
		0.8	1.0	1.2	1.4	1.6	1.8	2.0	2.5
AFD-2.3	単純梁	55.52 (5,665)	35.53 (3,626)	23.71 (2,419)	14.85 (1,515)	9.94 (1,014)	6.98 (712)	5.09 (519)	2.60 (265)
	連続梁	69.40 (7,082)	44.41 (4,532)	30.84 (3,147)	22.54 (2,300)	17.26 (1,761)	13.63 (1,391)	11.03 (1,126)	6.27 (640)
AFD-3.2	単純梁	74.48 (7,600)	47.67 (4,864)	31.61 (3,226)	19.97 (2,038)	13.38 (1,365)	9.40 (959)	6.85 (699)	3.51 (358)
	連続梁	93.10 (9,500)	59.58 (6,080)	41.39 (4,223)	30.41 (3,103)	23.28 (2,375)	18.38 (1,876)	14.90 (1,520)	8.46 (863)
AF2-2.3 (AFD2-2.3)	単純梁	41.63 (4,248)	26.65 (2,719)	17.78 (1,814)	11.13 (1,136)	7.45 (760)	5.23 (534)	3.81 (389)	1.94 (198)
	連続梁	52.05 (5,311)	33.31 (3,399)	23.13 (2,360)	16.91 (1,725)	12.94 (1,320)	10.22 (1,043)	8.27 (844)	4.70 (480)

エースグレーチング

AGD-2.3	単純梁	42.27 (4,334)	23.78 (2,426)	13.76 (1,404)	8.66 (884)	5.80 (592)	4.08 (416)	2.97 (303)	1.52 (155)
	連続梁	53.09 (5,418)	33.98 (3,467)	23.60 (2,408)	17.34 (1,769)	13.27 (1,354)	9.82 (1,002)	7.16 (731)	3.67 (374)

(2) 集中荷重



エースフローア

単位: kN/1枚幅 (kgf/1枚幅)

記 号		梁 間 隔 ℓ (m)							
		0.8	1.0	1.2	1.4	1.6	1.8	2.0	2.5
AFD-2.3	単純梁	3.33 (340)	2.66 (271)	2.21 (226)	1.90 (194)	1.49 (152)	1.18 (120)	0.95 (97)	0.61 (62)
	連続梁	4.10 (418)	3.28 (335)	2.72 (278)	2.34 (239)	2.03 (207)	1.64 (167)	1.33 (136)	0.85 (87)
AFD-3.2	単純梁	4.47 (456)	3.58 (365)	2.98 (304)	2.56 (261)	2.01 (205)	1.59 (162)	1.28 (131)	0.82 (84)
	連続梁	5.50 (561)	4.40 (449)	3.67 (374)	3.15 (321)	2.74 (280)	2.21 (225)	1.78 (182)	1.15 (117)
AF2-2.3 (AFD2-2.3)	単純梁	3.33 (340)	2.66 (271)	2.21 (226)	1.90 (194)	1.49 (152)	1.18 (120)	0.95 (97)	0.61 (62)
	連続梁	4.10 (418)	3.28 (335)	2.72 (278)	2.34 (239)	2.03 (207)	1.64 (167)	1.33 (136)	0.85 (87)

エースグレーチング

AGD-2.3	単純梁	2.55 (260)	2.04 (208)	1.55 (158)	1.14 (116)	0.87 (89)	0.69 (70)	0.56 (57)	0.36 (36)
	連続梁	3.14 (320)	2.51 (256)	2.09 (213)	1.58 (161)	1.21 (124)	0.96 (98)	0.78 (79)	0.50 (51)

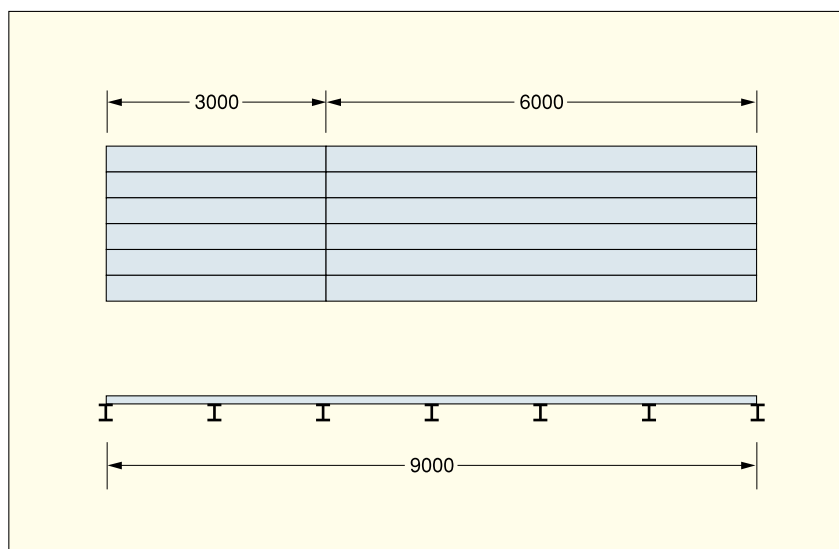
ご使用いただく場所・用途について

- 駐車場の床としてご使用いただく場合は乗用車限定としてください。
倉庫等の床としての場合もフォークリフトが走行しない場所に使用してください。
いずれの場合もこれらの条件を超えますと局部への集中荷重により製品断面が変形・破損する恐れがあります。
- エースフロアーはこの製品だけでは雨水・床散水の下部への漏れを防止することはできません。



長さの選定

仕上りの良さと施工の容易さをはかるため、単純梁形式となる割付はなるべくさけて、3ヶ所以上の梁に渡すように長さを選定してください。



エースグレーチング切断可能長さ

エースグレーチングは穴ピッチにより下記の長さにて製造します。

また、材端突き合わせ時の端部形状を同じにするために、以下の長さで割付されることをお勧めします。

*下表以外の長さについてはご相談ください。

長さ(mm) = (長穴55mmピッチ) × n - 10mm				
5m以上	4~5m	3~4m	2~3m	1~2m
6,040	4,995	3,950	2,960	1,970
5,985	4,940	3,895	2,905	1,915
5,930	4,885	3,840	2,850	1,860
5,875	4,830	3,785	2,795	1,805
5,820	4,775	3,730	2,740	1,750
5,765	4,720	3,675	2,685	1,695
5,710	4,665	3,620	2,630	1,640
5,655	4,610	3,565	2,575	1,585
5,600	4,555	3,510	2,520	1,530
5,545	4,500	3,455	2,465	1,475
5,490	4,445	3,400	2,410	1,420
5,435	4,390	3,345	2,355	1,365
5,380	4,335	3,290	2,300	1,310
5,325	4,280	3,235	2,245	1,255
5,270	4,225	3,180	2,190	1,200
5,215	4,170	3,125	2,135	1,145
5,160	4,115	3,070	2,080	1,090
5,105	4,060	3,015	2,025	1,035
5,050	4,005			

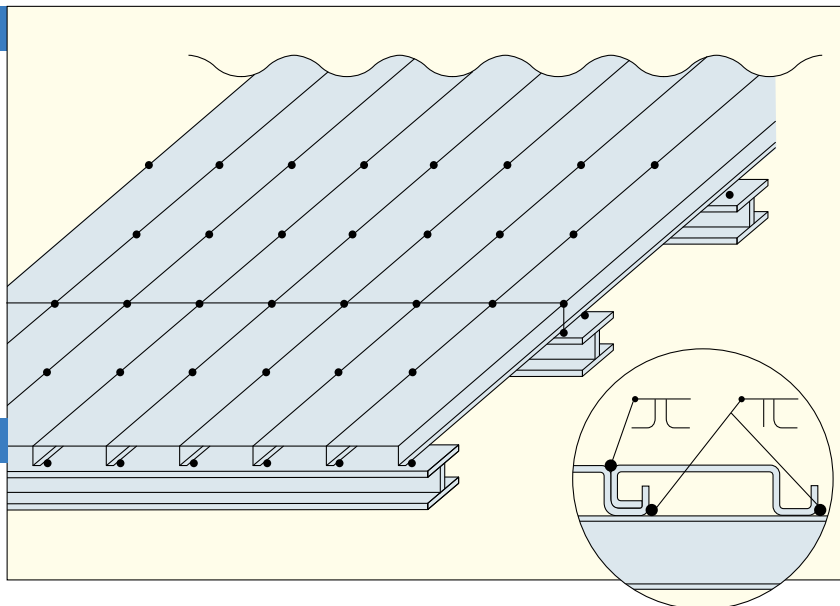
施工方法

エースフロー、エースグレーチングは鋼材下地に溶接するのが基本的な固定方法です。

梁とフレア溶接の取り合い

張りはじめは、墨を打って梁に直角になるように張ってください。梁の上に、エースフローを噛みあわせて敷並べ、1枚ずつフレア溶接して行きます。扇状にならないよう注意して、噛み合い部のスキを調整して並べてください。

上面もフレア溶接します。

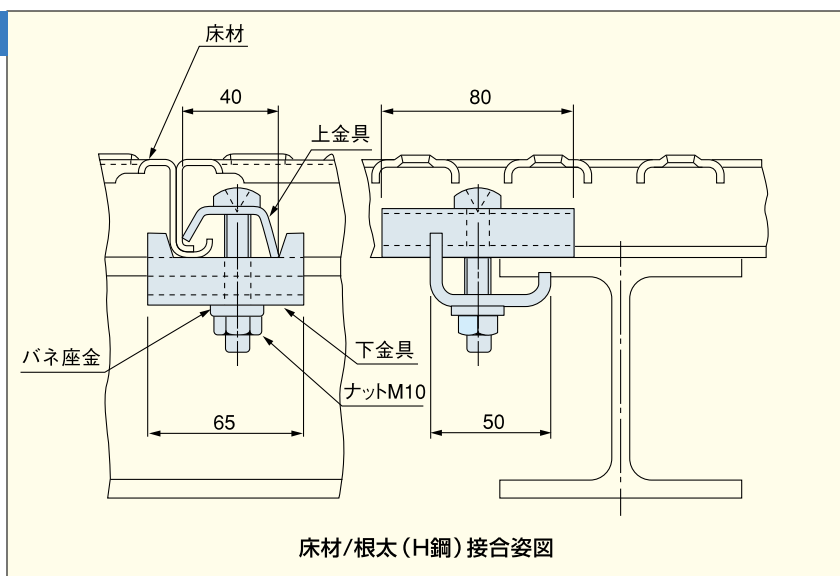


長さ方向継目の処理

継目は必ず梁（根太）上の位置にしてください。

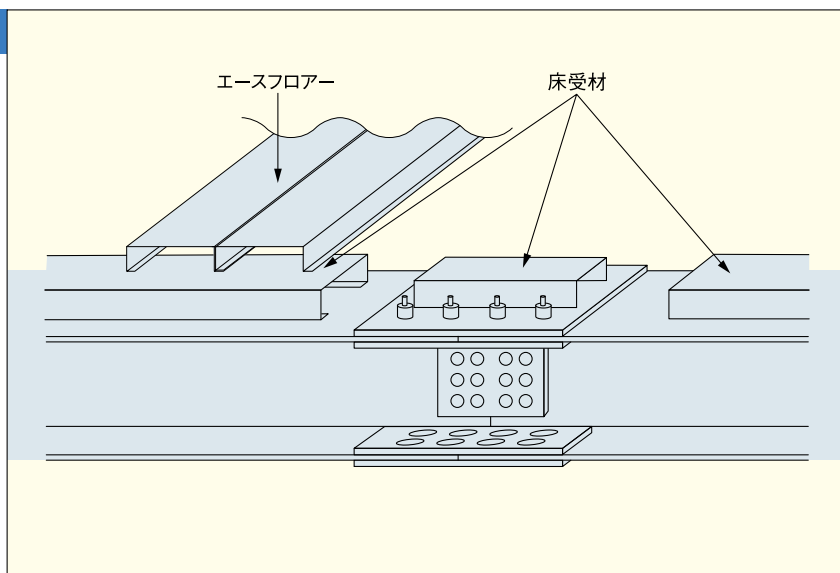
固定金具

固定金具も用意しております。
駐車場など常に振動のある場所での固定金具の使用は避けてください。



梁接合部の処理

梁接合部のジョイントボルト等をさけるために別に床受材をご用意ください。



納まり参考図

端部の処理

長手方向、幅方向ともにすきまふさがりが必要な場合は図-A、Bのようにアングルや曲げ材を溶接にて取付けます。

また、長手方向の端部断面を意匠上隠す場合も曲げ材をご用意ください。

柱等で受材がない場合は図-Cのようにアングル等を取り付けます。

※端部金物等は別途

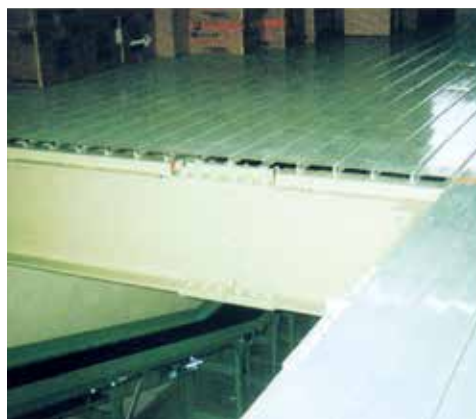


図-A 先端方向納まり(参考)

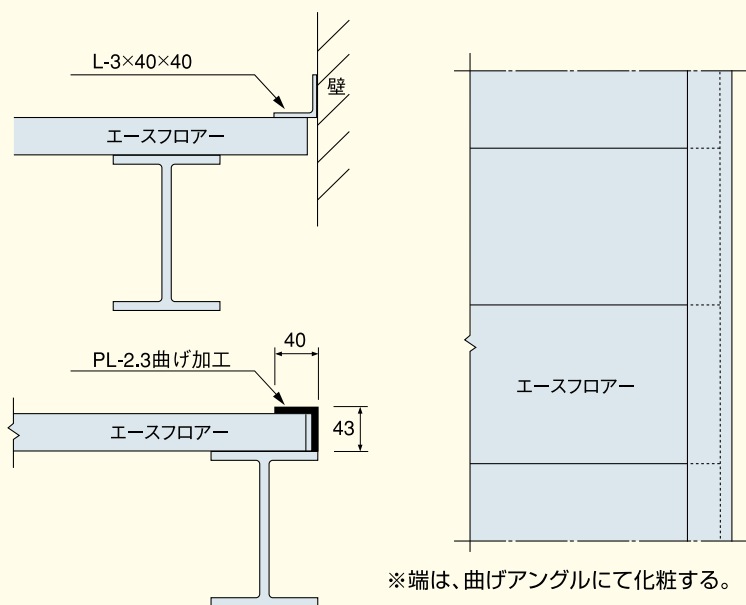
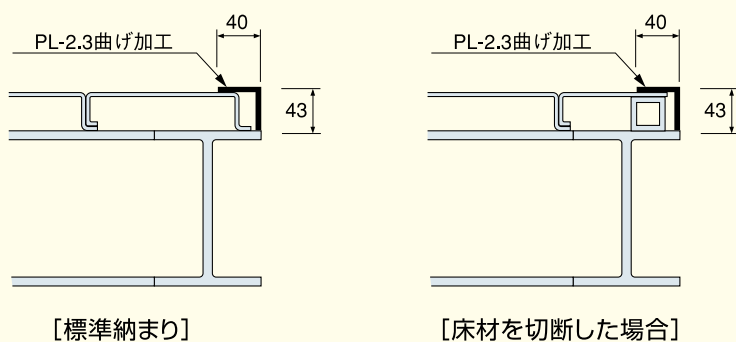


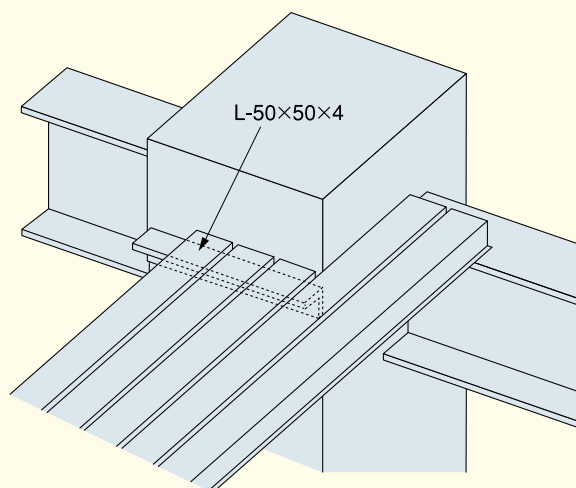
図-B 側端方向納まり(参考)



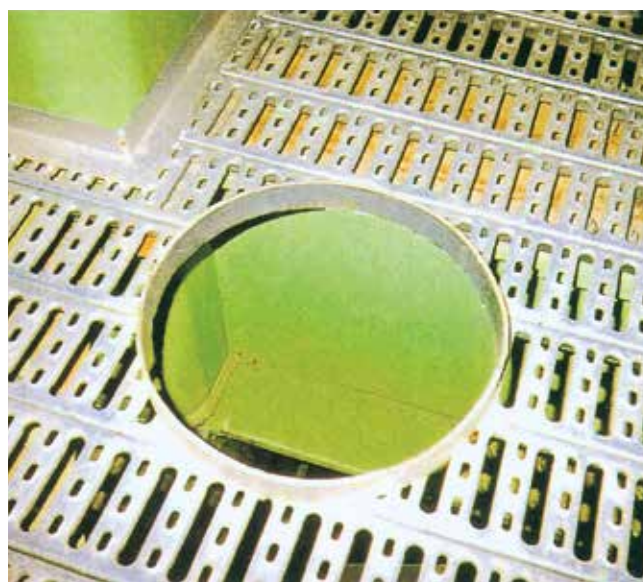
端部角パイプ使用例

AFD: □-38×38、AGD: □-28×28

図-C 柱との突当たり部の受け(参考)



施工例



■用途

1. 一般倉庫の中2階（メザニンプローア）床材
2. 冷凍倉庫用床材
3. ビルの電気室、空調室、機械室の床材
4. 駐車場、駐輪場の床材
5. 工場建屋、各種プラントの作業床の床材
6. 建設工事用仮設床材



JFE 機材フォーミング 株式会社

<https://www.jfe-kizai.co.jp/>



本 社	〒270-2214 千葉県松戸市松飛台478-2	TEL 047(387)0158	FAX 047(387)0159
本 社 営 業 部	〒270-2214 千葉県松戸市松飛台478-2	TEL 047(387)0158	FAX 047(387)0159
名 古 屋 営 業 所	〒450-6427 名古屋市中村区名駅3-28-12(大名古屋ビルヂング27F)	TEL 052(533)2481	FAX 052(533)2482
大 阪 営 業 所	〒530-0003 大阪市北区堂島1-6-20(堂島アバンザ)	TEL 06(6342)0615	FAX 06(6342)0616 (共通)
出 張 所	〒730-0037 広島市中区中町7-23(住友生命広島平和大通り第2ビル)	TEL 082(542)3100	
九 州 営 業 所	〒812-0025 福岡市博多区店屋町1-35(博多三井ビルディング2号館)	TEL 092(263)6778	FAX 092(263)6738
製 造 部	〒270-2214 千葉県松戸市松飛台478-2	TEL 047(387)0156	FAX 047(384)2445

※このカタログに記載されている内容は予告なく変更することがあります。

代理店